

シリーズ『大学受験情報』第1回

大学はいくらかかるか？

学費・生活費・奨学金制度など

【受験の費用】

大学に入学する前に、受験に関わる費用が必要です。受験料についてみると、センター試験は18,000円、2次試験は17,000円です。センター試験を受けて、国公立大を2校受けければ、合計52,000円になります。私立大の場合は、おおむね35,000円ですので、6校も受けると20万円を超えてしまいます。それに受験会場までの交通費も、下見なども入れると結構な金額になります。ましてや受験旅行となると、宿泊費も必要になってきます。

こうして合格通知を手にするまでに、国公立系の受験でも15万円前後、遠方へ旅行して受けるとなると、さらに6万

(表1)私立大学/学部系統別「初年度納付金平均額」
(平成28年度) 調査校576大学 単位:円

	関係学部別	授業料	入学料	施設・設備費	☆合計
文科系	文・教育	772,283	237,052	167,513	1,275,286
	神・仏教	716,067	224,603	161,917	1,150,066
	社会福祉	736,325	217,480	193,396	1,227,664
	法・商・経	751,513	234,586	147,210	1,208,932
	平均	758,854	234,763	157,246	1,235,536
理科系	理・工	1,033,614	243,602	170,466	1,579,017
	薬	1,437,492	340,543	303,040	2,190,052
	農・獣医	908,741	246,435	201,162	1,547,934
	平均	1,071,560	256,208	190,565	1,653,256
医歯系	医	2,736,813	1,279,386	1,075,067	7,209,284
	歯	3,167,038	563,403	558,798	5,250,716
	平均	2,896,848	1,013,054	883,026	6,480,736
その他	家政	796,049	256,986	200,989	1,401,625
	芸術	1,115,846	256,675	269,047	1,777,711
	体育	805,524	256,747	230,983	1,431,755
	*保健	990,823	276,494	232,712	1,692,907
	平均	955,473	265,694	233,970	1,619,534
	全平均	877,735	253,461	185,620	1,443,967

*医学部保健学科は「医」区分に含まず、「保健」区分に含んでいます。
☆合計には実験実習費、その他を含みます。

(文部科学省調べ)

円近く必要ということになるでしょう。

【入学時の費用】

入学時に大学に納める金額は、私立大の場合は(表1)にあるとおりです。おおまかには、文科系では124万円、理・工学部では158万円程度ということになっています。これは入学初年度なので、残り3年間の費用を含めると、文科系で425万円、理科系で550万円以上になります。

国立大の場合、2004年度の独立行政法人化に伴い、これまでのような全国一律ではなく、文部科学省が定める標準額を基準に各大学が一定の枠内で自由に設定することになりました。05

年度から国立大授業料の標準額は、53万5千8百円です。入学金28万2千円と合わせて、入学初年度には約82万円、4年間で240万円以上必要となりますが、これは、理・工学部で私立大の45%、文科系で60%程度の費用です。

入学する大学は1校だけですが、入学金や授業料を1校だけに支払うとは限りません。第2志望の大学に先に合格して入学金を納めたら、その後で本命の大学に合格し、また支払うことになったということも珍しくありません。私立大を受験する場合は、合格発表日・入学手続締切日・入学手続時に最小限必要な金額・入学しなかった場合に納めた金額が返還されるのかどうかなどの点をよく調べて、無駄な出費のないような受験スケジュールをたてるのが大切です。

また(表2)は、教科書や身のまわりの品の購入なども含めて、入学時にかかる費用の平均金額です。私立系の自宅生で、約148万円かかります。また、自宅を出て下宿暮らしをする場合は、住まい探しや生活用品購入費用も含めて余分に約70万円かかっています。3月～4月にかけて出費がかさむことを覚悟しておく必要があります。

【生活費】

(表3)は自宅生と下宿生の1ヶ月の生活費を表しています。下宿生の全国平均では、月に12万円程度必要で、仕送りは7万円程度となっています。私立文系の大学に入学して下宿すると、学費と仕送りとで4年間に750万円程度の費用がかかることとなります。例えば東京の場合は、住居費が他の都市と比べると高くなっていますので、仕送り金額も全国平均より2万円程度高くなる可能性があります。また大学生

(表2)受験・入学時に必要な費用(自宅生)

	(単位:円)	
	国公立	私立
出願をするためにかかった費用	132,700	156,400
受験のための費用	17,500	14,900
入学した大学への学校納付金	626,100	933,200
合格発表や入学手続のための費用	3,900	3,700
入学式出席のための費用	5,100	4,400
教科書・教材購入費用	179,200	136,800
その他の費用	109,600	170,100
合計	1,278,400	1,484,800

各費目の金額および合計額は各々の平均額であるため、各費目の平均額を合計したものと合計の平均額は一致しない場合もあります。

(全国大学生生活協同組合連合会調べ)

活では、パソコン・タブレットが必需品になっているので、電気製品系統の出費が増えています。

ただし、この数字は平均ですので、いろいろと工夫して安くすることも可能です。住居費は、マンション、アパート、下宿、寮という順番で安くなります。食費も自炊ができればかなり節約できるでしょう。

【奨学金制度】

入学に際しての費用を貸出してくれる「教育ローン」は、日本政策金融公庫などの公的金融機関から銀行・農協まで各種あります。一定の条件さえ満たせば、比較的簡単に利用することができます。資料はそれぞれの金融機関の窓口でそろっています。

育英制度では、2004年に日本育英会の奨学事業を引き継いだ日本学生支援

(表5)大学独自の奨学金制度【同志社大学の場合】

	名称	種類	金額	対象		採用(*1) [出願]	願書入手 時期	出願期間 (*3)	採否 決定	備考
				家計基準(*2)	成績基準					
入学前に募集する奨学金	同志社大学奨学金(入学前募集)	給付	年額 授業料相当額の1/2	今年度採用実績 給与収入: 268万円以下 営業所得: 0円以下	入学試験合格をもって 基準を満たしているものとする	141 [490]	12月下旬 }	2月上旬 } 2月下旬	3月 中旬	給付期間: 1か年 (1年次生のみ出願可) 外国人留學生は出願不可
入学後に募集する奨学金	同志社大学奨学金	給付	年額 授業料相当額の1/2	前年度採用実績 給与収入: 415万円以下 営業所得: 116万円以下	1年:入学をもって基準を満たす 2年以上: 学部・学科上位1/3 以内かつ所定単位数以上を修得	461 [932]	7月中旬 }	8月~9月	11月 中旬	給付期間: 1か年限り (毎年出願可) 外国人留學生は出願不可

*1 採用者数[出願者数]は2017年度実績 採用人数に限度があるため、基準以内であっても採用されない場合があります。
*2 家計基準は、4人家族(父:就労、母:無職、本人:自宅通学文系、妹または弟:公立高校通学)をモデルケースとした場合の収入(所得)金額です。
*3 詳しい出願時期、出願方法に関しては、出願のし方や本学奨学金ウェブサイト等に必ずご確認ください。

入学生募集中 **学校法人 クラスユニック** www.classeunique.ac.jp

麻生本校
〒001-0037 札幌市北区北37条西3丁目3-15
札幌駅より地下鉄で約10分 [地下鉄麻生駅7番出口より徒歩2分]
☎(011) 716-7162
高卒 高3 高2 高1 中3 中2 中1 小6 小5 小4 小3 小2 小1

札幌駅前校
〒060-0807 札幌市中央区北7条西4丁目1-1
東カシヨビル4F(1Fファミリーマート) [札幌駅北口より徒歩1分]
☎(011) 299-6030
高卒 高3 高2 高1 中3

円山校・円山入試研究所
〒064-0820 札幌市中央区大通西23丁目1-1
円山公園ビル2F [地下鉄円山公園駅5番出口より徒歩5分]
☎(011) 613-7755
高卒 高3 高2 高1 中3 中2 中1 小6 小5 小4 小3 小2 小1

(表3)自宅生・下宿生の1ヶ月生活費

	(単位:円)		
	自宅生	下宿生	
収入	全国	全国	
	おこづかい・仕送り	13,550	72,980
	奨学金	11,040	20,190
	アルバイト	37,920	28,770
	定職+その他	1,540	1,950
	合計	123,890	
支出	食費	12,580	25,190
	住居費	270	52,820
	交通費	8,680	3,330
	教養娯楽費	9,470	9,830
	書籍費	1,340	1,510
	勉強費	1,130	1,380
	日常費	5,280	6,070
	電話代	2,210	3,800
	その他	2,770	3,010
	貯金・繰越	18,880	13,820
	合計	120,750	

*各項目は平均値を表示しているため、項目の合計が一致しない場合があります。
(全国大学生生活協同組合連合会調べ)

機構(JASSO)の奨学金制度が代表的です(表4)。それ以外には、地方公共団体によるものがありますが、そのほとんどは日本学生支援機構の制度と似ています。民間団体によるものもあり、こちらは返還する必要のない「給付制」のものが多いのですが、対象として

いる人数が少なかったり、受給資格が厳しい場合も多くなっています。

大学独自の奨学金制度としては、すべての国立大に経済的理由による授業料の減免制度があり、私立大でも入試の成績上位者に対し減免制度を実施する等、8

割近い大学がなんらかの奨学金制度をもっています(表5)。奨学金制度は、それぞれ程度の差はありますが「成績優秀」というのが条件となっているので、成績が悪かったり、留年したりすると打ち切りになるのがふつうです。

(表4)日本学生支援機構の奨学金制度(2018年度入学者)

	貸与月額(円)		収入限度額(万円)	
	第一種 (無利子)	第二種 (有利子)	第一種 (無利子)	第二種 (有利子)
国公立大学	20,000 or 30,000 or 45,000 20,000 or 30,000 or 40,000 or 51,000	2万円・3万円・4万円・5万円・6万円・7万円・8万円・9万円・10万円・11万円・12万円 から希望月額を選択	747	1,100
国公立短大	20,000 or 30,000 or 45,000 20,000 or 30,000 or 40,000 or 51,000	2万円・3万円・4万円・5万円・6万円・7万円・8万円・9万円・10万円・11万円・12万円 から希望月額を選択		
私立大	20,000 or 30,000 or 40,000 or 54,000 20,000 or 30,000 or 40,000 or 50,000 or 64,000	2万円・3万円・4万円・5万円・6万円・7万円・8万円・9万円・10万円・11万円・12万円 から希望月額を選択		
私立短大	20,000 or 30,000 or 40,000 or 53,000 20,000 or 30,000 or 40,000 or 50,000 or 60,000	2万円・3万円・4万円・5万円・6万円・7万円・8万円・9万円・10万円・11万円・12万円 から希望月額を選択		

*第二種は在学中は無利息、卒業後は年利3%を上限とする利息つき。
*第二種は、必要に応じて貸与月額を変更することができる。また私大の医・歯・薬・獣医課程については増額部分を加えた貸与を受けることができる。
*収入限度額は4人世帯の一般の目安。その他に学力の基準があり、第一種の場合は高等学校の成績の平均値が3.5以上。